

会 議 録 (案)

会議の名称	令和4年度 第2回西東京市環境審議会
開催日時	令和4年8月18日(木) 午後6時から7時50分まで
開催場所	西東京市役所田無庁舎3階 庁議室
出席者	【委員】国眼委員、矢守委員、松本委員、泰江委員、田中委員、赤司委員、大上委員、高木委員、村田委員 【事務局】白井みどり環境部長、中澤環境保全課長、一之瀬環境保全係長、三城主査、鹿島主査 【傍聴人】 0名 【欠席者】 山縣委員
議 題	1 開会 2 議題 (1) 西東京市の現状に関する課題について (2) 市民意識調査の内容について (3) 市民団体、事業者ヒアリングの内容について (4) その他 3 閉会
会議資料の名称	資料1 西東京市の環境の現状と課題 資料2 市民意識調査表(案) 資料3 市民団体、事業者へのヒアリング事項(案) (当日配付：参考資料) エコプラザ西東京 登録団体の活動紹介(令和4年度版)
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会 議 内 容	
<p>< 1 開会 ></p> <p>(中澤環境保全課長より開会のあいさつ)</p> <p>< 2 議題 ></p> <p>(1) 西東京市の現状に関する課題について</p> <p>○会 長： 西東京市の環境の現状と課題について、事務局より説明をお願いします。 (事務局より西東京市の環境の現状と課題について説明)</p> <p>○会 長： 事務局からの説明に対して、何か意見、質問等ありますか。</p> <p>○委 員： 16ページの単位は㎡ではなくm²ではないでしょうか。</p> <p>○事務局： m²の間違いです。</p> <p>○会 長： 他は何か意見、質問等ありますか。</p> <p>○委 員： この資料は何を目的にしたものなのでしょうか。</p> <p>○事務局： 今回の資料は審議会用の資料であり、改訂する第3次計画の基礎調査にな</p>	

ります。

○会 長： 他はいかがでしょうか。

○委 員： 公園ボランティアというのは累積でだしているのですか。

○事務局： 後日確認してメール等で回答しますが、その年に登録しているボランティア数であると思います。

○委 員： どういう活動をしているのですか。

○事務局： 公園の清掃や植栽を主に行っていると聞いています。

○会 長： 他はいかがでしょうか。

○委 員： 資料が分かりづらいなと思います。それぞれで現状の後に課題が来る流れで書いてあると分かりやすくなるのではないのでしょうか。

あと、良い所だけでなく悪い所についても書くことで課題が分かりやすくなり、市民の意識も高くなると思いました。

また、図表に番号をつけて欲しいのと、国の基準値を示してあると良いと思います。

○会 長： ありがとうございます。

○委 員： 二酸化炭素排出量はエネルギーの使用量から割りだしているのでしょうか。

○事務局： エネルギーの使用量に温室効果ガスの排出係数を掛けて算出しています。

○委 員： その二酸化炭素の量と大気汚染の状況がリンクしているのでしょうか。

○事務局： 二酸化炭素の量と温室効果ガスの量、二酸化窒素は違うものになります。温室効果ガスはほとんどが二酸化炭素で、二酸化窒素は大気汚染の物質になります。

○会 長： 5,6ページの二酸化炭素は、電気や都市ガスなど色々なエネルギーを二酸化炭素に換算したもの、13ページの大気汚染は車や煙突から出る二酸化窒素の数値です。

○委 員： 12ページに「大気中の二酸化炭素」と書いてあるもので。

○事務局： 二酸化窒素が正しいです。

○委 員： CO2の排出量はどのように計算しているのか示して欲しいのと、ゼロカーボンの話はどこにありますか。

○事務局： CO2の排出量は国の方でエネルギー使用量の統計データを出していて、それを元に算出しています。

○委 員： 西東京市の統計値があるのでしょうか。

○事務局： 都道府県レベルでしか出されていません。

○委 員： 西東京市ではなく都道府県の話なんですね。

○事務局： 都の数値を按分して、西東京市に割り当てた結果がこの数値になります。

○委 員： それが分かるように一言資料に書いてください。

- 会 長： 補足で、産業部門の大規模事業所は、国や都から毎年エネルギー使用量の削減を義務付けられており、年間1%ずつ削減するなどのルールがあります。問題になるのは、民生部門のところ、家庭でどうやって削減するかというところが、行政側としても頭を悩ませるところだと思います。どうしたらいいんでしょうか。ということをご意見いただければ、それを参考に計画に盛り込んでいくという流れになるのかと思います。
- 委 員： 資料を見ても自分と関係ないと思ってしまいます。自分がいったい何をすればいいのかが分かりません。
- 事務局： 今回の資料は計画の前半部分であり、今後審議会の中で西東京市の環境をよくするには、どのような施策をするかというのを示していただければと思います。
- 委 員： 分かりました。
- 委 員： 「二酸化炭素を出し続けると、気候変動で災害等が起こる」という一言を入れていただくと、自分事になるかと思うので入れてほしいです。あと、5、6ページの数値と15ページの数値を比べると、2019年の温室効果ガスとCO2の数値が混じっているのではないかと思います。
- 事務局： 確認します。
- 会 長： 他よろしいでしょうか。1つ目の西東京市の現状に関する課題につきましては以上とします。

(2) 市民意識調査の内容について

- 会 長： それでは、(2)市民意識調査の内容につきまして、事務局より説明をお願いします。
- (事務局より市民意識調査の内容について説明)
- 会 長： 事務局からの説明に対して、何か意見、質問等ある方は挙手をお願いします。
- 委 員： 5年前のアンケートで、無作為で選ばれた2000人に対してどれだけの回収率があったのか教えてください。あと、意識・感想、満足度は5段階も必要でしょうか、回答するのに迷ってしまいました。
- 事務局： 回答率は37.7%でした。内容について、項目数は多いですが、基礎調査としてこれぐらいの設問が欲しいというところです。
- 委 員： アンケート調査対象が18歳以上なんですけど、成人以上である理由があれば聞かせてください。できれば子供達からもアンケートを取り、環境への意識付けをしていくのも必要でないかと思います。
- 事務局： 何歳以上という決まりはありません。アンケートの内容的に、一定以上の

年齢でないと答えられないので、18歳以上という形にしました。子供達については今後意見を聞く機会を設けようと思っています。

○会 長： ありがとうございます。

○委 員： 2ページ④⑤は、水路や川に接していない人は選びにくいと思います。

○事務局： 項目を検討したいと思います。

○委 員： 項目によっては答えなくてもいい所もあるでしょ。

○事務局： 答えていただきたいですが、その辺りは本人にお任せすることとなります。

○会 長： 2ページに似たような質問がちょこちょこあるんですが、集約したらどうでしょうか。かつての武蔵野の姿がわからないと答えられないものもあるので、問い方を検討してもらえれば。

○委 員： きれいになった、静かになったというように変化について聞かれたら応えやすくなる。

○事務局： その聞き方では、恐らく長く西東京市に住んでいないと答えられなくなってしまいます。

○委 員： このアンケートで無作為に選んだ人たちの意識で、回答率や回答が変わってくると思います。興味がないとアンケートをパスしてしまう人がいたりするのが回答率38%に留まる理由だと思うので、アンケートをしているという情報を公開し、意識を高めていくと、もっと回答率をあげられるのではないかと思います。

○委 員： このアンケートをやることの意味ですが、啓蒙的な目的なのか、それとも統計的調査が目的なんでしょうか。

また、アンケートの4ページは地球環境レベルの話から身近な話まで並んでますが、どれも重要な問題であり選ぶことができない気がしました。あと、8ページですが、集合住宅に住んでもあっても回答が非常に難しいです。

そもそもこのアンケート結果ですが、環境基本計画にどのように使うのでしょうか。

○事務局： 8ページのところで言うと、今後設備を導入の際、市の補助金等の施策の判断資料になると思っています。

○委 員： 補助金の額によって導入は無理だということもあります。

○事務局： この質問の目的は、温室効果ガス排出削減目標値を設定する際に、市民の方の導入の意思を把握し、削減率を出すことも想定しています。

○委 員： 最初に質問した内容がまさにこの事で、計算上どれがどこで関わってくるのか見えると分かりやすいと思います。エネルギー削減に貢献するため、手軽にでき効率がよいのはどれなのかがこれでは分かりません。

- 会 長： この質問は、(環境に配慮した)設備の言葉を知っている人はどれくらいいるのかの話であって、質問の仕方の問題だと思います。「言葉を知っていますか」「導入しますか」の2段階の設問に分けるようにしたらいいのではないのでしょうか。
- 事務局： スペースの問題もあります。表紙の裏に補足説明があるので、1番目の質問を省略するという案もあります。
- 委 員： 補足説明を付けるなら、表紙の裏ではなく最後のページに絵を大きくして付けた方が見やすいと思います。
- 会 長： 1つ気になったのが、最近ジェンダーフリーと言い方をするので、男性女性だけでなく3番に「答えたくない」を入れた方がいいのではないのでしょうか。
- 委 員： 僕も何のためのアンケートなのか分からなかったです。
他の委員さんもおっしゃっていましたが、18歳以上だけでなく小中高生にもアンケートがあってもいいと思います。
あと僕も内容が多く、やる気が起こらないところがありました。同じような内容は1つに絞るとか、前回の5年前のデータもあるのであれば、削れるところを削ればスッキリすると思います。
あとは、6ページの環境用語や7ページの地球温暖化対策については、どういう対策があるのかというのをストレートに聞く方が実態を把握できると思います。
今回も5年前と同様に2000人にお金をかけて手紙で出すと思いますが、今の時代SNSとかも使えるので、バイアスがかかるのは仕方ないですが、SNSとかWebとかをうまく使ったらどうかと思います。
また、例えばこのアンケートの中にみんながもっと環境について情報を得たり、興味を持つにはどうしたらいいとか、アンケートを答えてくれる人からアイデアを吸い出すようなこともしたらいいんじゃないかなという気がします。
- 委 員： 7ページの(2)「地球温暖化対策に取り組むこと」についてですが、選択肢を見ると不自由前提の選択肢しかないので、マイナス要素がない選択肢を入れてはどうでしょうか。
- 会 長： いかがでしょうか。これで市民意識調査の内容については終わりにしたいと思います。
アンケートについては、事務局の方で修正案を検討するということです。次の審議会で検討すると、アンケートを発送が遅くなってしまうので、みなさんに個別に情報配信して意見を頂くという感じになると思います。
- 事務局： アンケートは9月上旬に発送との事でしたが、半月ほど遅れるということも

考えています。

(3) 市民団体、事業者ヒアリングの内容について

○会 長： それでは、(3)市民団体、事業者ヒアリングの内容につきまして、事務局より説明をお願いします。

(事務局より市民意識調査の内容について説明)

○会 長： 事務局からの説明に対して、何か意見、質問等ある方は挙手をお願いします。

○委 員： いつぐらいにヒアリングを予定していますか。

○事務局： 予定としては、9月から10月にかけて行いたいと思います。アポイントメントはこれからなので、随時2ヶ月の間でやっていきたいと思っています。

○委 員： ヒアリングは、この案にこのアンケートみたいなフォーマットを作ってヒアリングする形になるのでしょうか。

○事務局： 基本的には、対面で聞き取る方法を予定しています。「こういった項目について聞かせてください」というのを事前にFAXで送り、聞き取りするというイメージです。

○委 員： 市民団体は登録してある所から選ぶのでしょうか。

○事務局： 5年前も登録されている団体から選んでやっていました。ただ、「ゆめこらぼ」という活動センターがあるので、エコプラザ登録団体ではありませんが、環境のことを頑張ってる団体もあるかと思っていますので、その辺りからピックアップさせていただきたいと考えています。

○委 員： 登録すると市から助成があるんですか。

○事務局： 助成はないですが、登録団体につきましてはエコプラザ西東京の施設の利用料が割引になるなどの特典があります。

○委 員： 最終的に活動報告を提出しないといけないのですか。

○事務局： そこまでは求めてはいないです。ただ活動報告を毎年度発行しており、活動内容の更新をお願いしています。

○会 長： ありがとうございます。他に質問等がありますか。
ヒアリングに行く時は「西東京市です」と名乗るのでしょうか。

○事務局： 5年前はどうか分からないですけど、西東京市ということで行きます。

○会 長： 事業者側からすると、行政の人が来るとなると立ち入り検査だと思ってしまっているので、ヒアリングをする目的などの説明を一言入れてほしいと思います。

他にどうでしょうか。何か質問、意見ありませんか。

では、これについては終わりにしたいと思います。

(4) その他

○会 長： その他について、事務局からお願いします。

(事務局より、次回会議の日程調整についての説明)

○会 長： 次回第3回の審議会につきまして、第1希望は10月12日、第2希望は10月13日、第3希望は10月11日ということで、都合の方はどうでしょうか。

○委 員： 物理的に無理なのが11日で、12、13日は17時ぐらいまで外で作業がありますが、12日がいいです。

○会 長： 12日水曜日になりますけどいかがでしょうか。皆さん大丈夫でしょうか。

○委員多数：大丈夫です。

○会 長： では、第1希望の10月12日の水曜日ということで決めたいと思います。よろしくをお願いします。

< 3 閉会 >

○会 長： 委員の皆様から、他にご意見、連絡事項等ありましたらお願いします。無いようでしたら、本日の会議は以上となります。ありがとうございました。

以上